

## ボランティアリーダーの方へ

本日は活動に参加していただき、本当にありがとうございます。  
どうぞよろしくお願いいたします。

### 1. 活動先に到着した時

- (1) 依頼された方に「被災家屋の片づけボランティアを依頼された皆さまへ」をお渡しください。なお、簡単に以下のことを説明してください。
  - ① ボランティア活動なので、お金は必要ないということ。
  - ② 危険性がある活動やボランティアでは難しい作業の場合は希望に添えない場合があること。
  - ③ 必要なものを破壊するといけないので、作業に立ち会ってもらうこと。

### 2. 活動中の注意点

- (1) 依頼内容を依頼者に確認し、作業を始めてください。
  - ① ゴミだしの場合はゴミを捨てる場所はどこなのか確認してください。(依頼者がわからない場合は、ご近所で確認してください)
  - ② 床板をはがす作業や開かなくなった家具を開けるなどの作業の場合は、使用できなくなる可能性もある事を説明し、その上で作業に入ってください。
- (2) 家具などを廃棄する場合は「いるもの」・「いないもの」を必ず依頼者に確認してください。  
※明らかに使用不能の場合でも、依頼者が捨てないと言った場合は捨てないでください。
- (3) 活動内容に疑問がある場合は、ボランティアセンターにご連絡ください。  
(例：危険な活動やボランティアでは対応できない活動など)
- (4) 人員が不足する場合は、ボランティアセンターにご連絡ください。(ボランティアの参加状況によって、追加の人員派遣を行います。追加派遣が難しい事がありますので、依頼者と相談して作業をする部屋を集中するなどの対応をしてください。)

### 3. 活動を終えた際に

- (1) 活動を終了した事を依頼者に確認してもらってください。
- (2) 依頼者が、翌日も活動を希望される場合は、簡単に依頼内容を聞いて、活動報告で報告してください。但し、以下のことをお伝えください。  
※改めてボランティアセンターから依頼内容の確認の電話があり、その上で依頼をうけることになること。
- (3) ゴミ袋などの消耗品を除いた資材を資材貸出表で確認してください。貸出表より多く資材がある場合は、活動先の所有物の可能性がありますので、依頼者に確認してください。不足する場合で、探しても見つからない場合は、資材担当にご報告願います。

### 4. ボランティアセンターに戻ってきてからは

- (1) 必ず活動報告書を提出してください。(ニーズ受付カードと地図を忘れずに！)
- (2) 持っていった資材は、資材担当に返却してください。

### 【災害ボランティアセンターの連絡先】

●緊急時・・・電話 079-662-

●送 迎・・・電話 079-662-

以上です。よろしくお願いいたします。